

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載  
【部門区分】第 3 部門第 2 区分  
【発行日】令和 7 年 4 月 2 日(2025.4.2)

【公開番号】特開 2022-185577(P2022-185577A)  
【公開日】令和 4 年 12 月 14 日(2022.12.14)  
【年通号数】公開公報(特許)2022-230  
【出願番号】特願 2022-85206(P2022-85206)  
【国際特許分類】

A 6 1 K 8/19(2006.01)

10

A 6 1 K 8/06(2006.01)

A 6 1 K 8/894(2006.01)

A 6 1 K 8/891(2006.01)

A 6 1 K 8/37(2006.01)

A 6 1 Q 1/00(2006.01)

A 6 1 Q 1/02(2006.01)

【F I】

A 6 1 K 8/19

A 6 1 K 8/06

A 6 1 K 8/894

20

A 6 1 K 8/891

A 6 1 K 8/37

A 6 1 Q 1/00

A 6 1 Q 1/02

【手続補正書】

【提出日】令和 7 年 3 月 25 日(2025.3.25)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

30

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

次の成分(A)、(B)、(C)及び(D)：

(A) 第四級アンモニウムイオンで置換されたカチオン変性粘土鉱物、

(B) 25 で液状のフェニル変性シリコーン、

(C) ソルビタン脂肪酸エステル 0.00005～0.3 質量%、

(D) ポリエーテル変性シリコーン

を含有する油中水型乳化組成物。

40

【請求項 2】

成分(C)に対する成分(B)の質量割合(B)/(C)が、20～80000である請求項 1 記載の油中水型乳化組成物。

【請求項 3】

成分(B)に対する成分(A)の質量割合(A)/(B)が、0.05～1である請求項 1 記載の油中水型乳化組成物。

【請求項 4】

成分(A)の含有量が、0.01～10 質量%である請求項 2 又は 3 記載の油中水型乳化組成物。

【請求項 5】

50

成分（Ｂ）の含有量が、１～２５質量％である請求項 2 又は 3 記載の油中水型乳化組成物。

【請求項 6】

成分（Ｄ）の含有量が、０．１～１０質量％である請求項 2 又は 3 記載の油中水型乳化組成物。

【請求項 7】

成分（Ｃ）の含有量が、０．０００１～０．３質量％である請求項 2 又は 3 記載の油中水型乳化組成物。

【請求項 8】

さらに、（Ｅ）２５ で液状のエステル油を含有する請求項 2 又は 3 記載の油中水型乳化組成物。 10

【請求項 9】

さらに、油性ゲル化剤を含有する請求項 2 又は 3 記載の油中水型乳化組成物。

【請求項 10】

さらに、着色顔料を含有する請求項 2 又は 3 記載の油中水型乳化組成物。

【請求項 11】

皮膚用油中水型乳化化粧料である、請求項 2 又は 3 記載の油中水型乳化組成物。

【請求項 12】

次の成分（Ａ）、（Ｂ）、（Ｃ）及び（Ｄ）：

（Ａ）第四級アンモニウムイオンで置換されたカチオン変性粘土鉱物、 20

（Ｂ）２５ で液状のフェニル変性シリコーン、

（Ｃ）ソルビタン脂肪酸エステル ０．００００５～０．３質量％、

（Ｄ）ポリエーテル変性シリコーンを配合してなる油中水型乳化組成物。

30

40

50